



平成 29 年 3 月 7 日

各 位

会 社 名 明治機械株式会社
代表者名 代表取締役社長 中尾 俊哉
(コード番号 6334 東証第二部)
問合せ先 総務部長 高工 弘
(TEL. 03-5295-3511)

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、平成29年3月7日開催の取締役会において、平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当（復配）を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成29年6月28日開催予定の当社第142回定時株主総会に付議する予定であり、その承認をもって正式決定となります。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 29 年 2 月 13 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	2 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	22 百万円	—	—
効 力 発 生 日	平成 29 年 6 月 29 日	—	—
配 当 金 原 資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、株主尊重の立場から、株主利益の遵守かつ安定した配当を実施することが経営の重要課題であると認識しております。

また、当社は収益状況、財務体質の強化、ならびに将来的な事業展開に備えるための内部留保等を総合的に勘案し、安定的な配当を実現していくことを基本方針としております。

しかしながら、当社の配当につきましては、誠に遺憾ながら昭和 46 年 9 月期より長年にわたり無配を継続しており、株主の皆様には大変ご迷惑をおかけしてまいりました。

当社は、昨年度後半より実施したプロジェクト収益管理等による収益改善や低収益案件の減少など、黒字定着のための体質改善策が推進され、これに加え、太陽光などの新規事業の拡大により、昨年度は黒字に転換し、今年度はさらに増収、増益が見込まれます。このことから、当社の業績の安定と財務体質の改善が図られ、復配の目途がついたものと判断し、1株当たり2円の期末配当を実施することといたしました。今後は安定配当を継続するとともに、さらに親会社株主に帰属する当期純利益の状況に応じて配当性向の向上に努めてまいります。

当社は、今後も企業業績・企業価値の向上、ならびに安定配当に全社を挙げ取り組んでまいり所存でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともさらなるご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

(ご参考) ※年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績(予定)	0 円 00 銭	2 円 00 銭	2 円 00 銭
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

以 上